

SR-M20AC1 V02.05 変更内容一覧

□修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V01.01~V02.04	IEEE802.1X認証使用時、RADIUS関連構成定義に誤りがある場合メモリーリークが発生する。
2	V02.04	自装置宛パケット処理時、システムダウンが発生し装置が再起動する場合がある。
3	V02.03~V02.04	11n通信時に、無線通信が一時的に停止する場合がある。
4	V02.03~V02.04	11n通信時に、無線通信が一時的に停止する場合がある。
5	V02.03~V02.04	11n有効の状態で開催する場合、メモリ枯渇でシステムダウンが発生し装置が再起動する場合がある。
6	V01.01~V02.04	装置を起動、または再起動すると、TPMドライバでハードエラーログを出力する場合がある。